

町政を問う

利便性が人権侵害より優先か



大森 英一

インターネット上での差別事象の教訓は 教育長 今後にも啓発の機会を設けたい

大森 「鳥取県の公式サイト「トリッター」に人権侵害の書き込みがあった。県の「差別事象検討小委員会」では、「刑事でも民事でも名誉棄損で裁判できるレベル」、「人権侵害の落書きがあれば問題になるのに、個人名が出る状態を放置するのか」と、サイトの閉鎖を提案

したが、県はしないようだ。承知されているか。
教育長 新聞報道の内容を知っている程度である。

これは無理ではないか。これが「いじめ」だったらどうか。

要生活保護者の資産等調査について
大森 厚生労働省は、生活保護申請者および不正受給の疑いのある者に対して、金融機関本店等への申請者の預金口座に関する調査を一括して行う仕組みを本年十二月に導入するが、本町の対応状況はどうか。

いる。十二月からは国内全ての金融機関で本店一括紹介できる。
大森 効率を求めるあまり、申請時の対応が事務的になる懸念があるが、必要な保護に支障はないか。

大森 「トリッター」は交流の場等、利点の一方差別的記述、にせ情報等の弊害がある。本町も他人事ではなく、利便性が人権侵害より優先されてよいか。

教育長 県の「差別事象検討小委員会」で検証していく旨の報道があり、適切な対処がなされると思う。
大森 県は、「情報の受け手に内容の真偽を判断してもらおうしかない」としているが、判断となる価値基準が浸透してあらず、個人の責任に帰す

教育長 被害者がある場合、保護とか、問題を解決する取り組みが必要と思う。県の適切な対応を期待する。
大森 県にサイトの閉鎖・改善を伯耆町として求める考えはないか。

町長 大事な制度なのに、一部の不正受給によって内部から崩れることは避けなければならず厳格な運営を心掛け、制度を守りたい。
担当課長 金融機関への預貯金調査は申請時、不正の疑いがある時に行われている。地域の金融機関については、既に本店一括紹介になっている。その際、承諾書をとって

町の花「菜の花」について
大森 合併当時、町民の希望として「菜の花」を町花に決めた。しかし、これといった取り組みを承知していない。まちづくりに生かすべきだと思うが、経過及び取り扱いについて所見を伺う。
副町長 平成十九年度に制定したが、更にイベント等を利用して普及を図りたい。



県のサイト画面

ることは無理ではないか。これが「いじめ」だったらどうか。

町長 大事な制度なのに、一部の不正受給によって内部から崩れることは避けなければならず厳格な運営を心掛け、制度を守りたい。
担当課長 金融機関への預貯金調査は申請時、不正の疑いがある時に行われている。地域の金融機関については、既に本店一括紹介になっている。その際、承諾書をとって

町の花「菜の花」について
大森 合併当時、町民の希望として「菜の花」を町花に決めた。しかし、これといった取り組みを承知していない。まちづくりに生かすべきだと思うが、経過及び取り扱いについて所見を伺う。
副町長 平成十九年度に制定したが、更にイベント等を利用して普及を図りたい。

ることは無理ではないか。これが「いじめ」だったらどうか。